



# さくら湖だより



## みずウォーク2007 開催

今年10周年を迎えた三春ダムを舞台に「うつくしま・みずウォーク 2007」が開催され、約1,400名の参加者がさくら湖のうららかな秋風を感じながら、ウォーキングを楽しみました。



今月のお知らせ

## さくら湖自然環境フォーラム2007開催

とき：11月22日(木)・23日(金)

ところ：三春交流館まほら

当日は、小学生による研究発表や流域の方々によるパネルディスカッションなどが行われます。

どなたでもご自由に参加いただけますので、ぜひ足をお運びください。



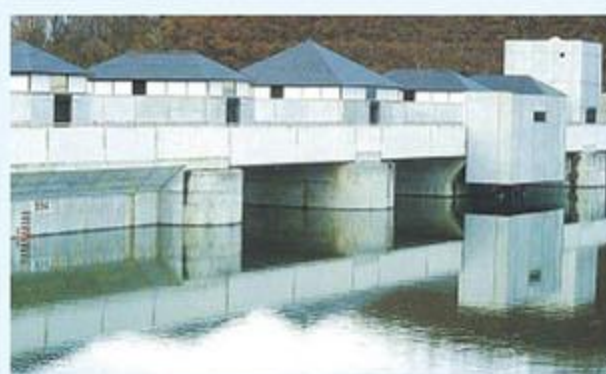
**三春ダム**  
建設のあゆみ  
**No.15**

# 試験湛水開始

試験湛水は、本体や貯水池の安全性を確認することを目的として行われます。ダム施設完成後に実際にダム湖に水を貯めて、水が漏れないか、ダム本体・放流設備等の各種施設が正常に稼働しているか、ダムは変形していないかなどについて確認します。三春ダムでは、平成8年10月11日から試験湛水を開始し、平成9年12月13日には洪水時最高水位(EL.333m)に到達し、平成9年12月25日に平常時最高貯水位まで水位を戻し試験湛水を完了しました。こうして三春ダムは、1年以上かけてダムの安全性・機能性を確認しました。



満水時のさくら湖



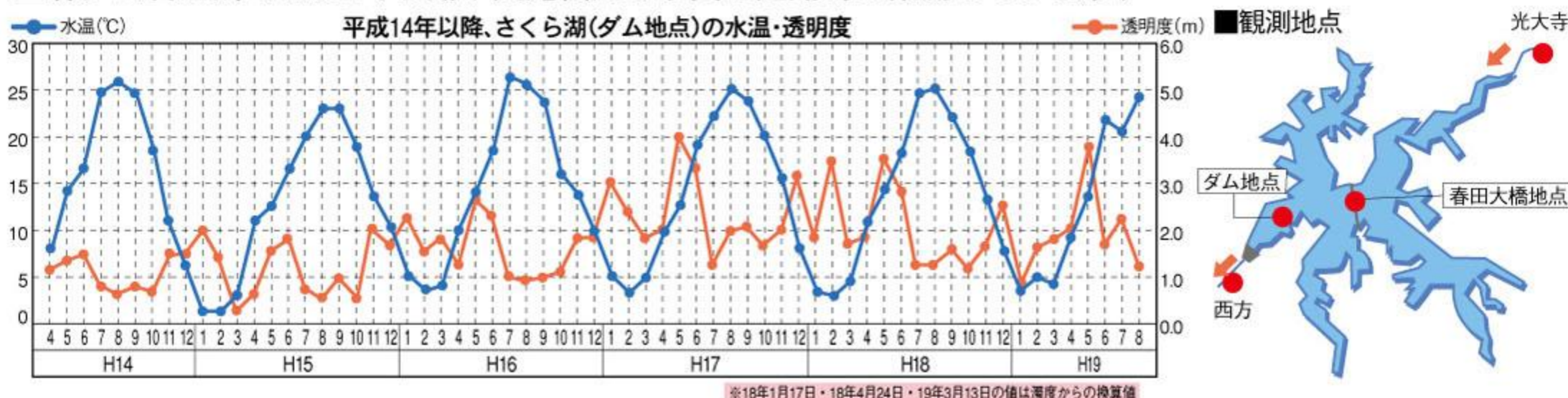
洪水時最高水位到達  
(ELL333m)



クレストゲート全門放流

## 水質の状況 (平成19年8月8日現在)

三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



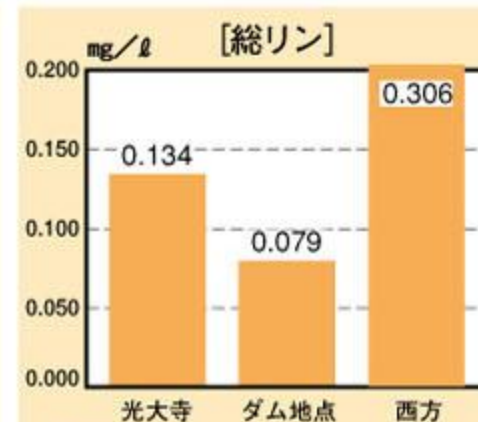
■COD(化学的酸素要求量)  
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。  
※全層平均値



■BOD(生物化学的酸素要求量)  
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。 <0.5は0.5mg/l以下



■総窒素  
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。



■総リン  
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。  
※調査日前日の降雨により、ダムから放流していた為、貯水池下流の西方地点は濁りの影響で数値は高めに検出されました。

## 三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。

**郵便またはFAXで**

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170

■インターネットでも、さくら湖だより・さくら湖管理ニュースを見ることができます。  
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



**お願い**

ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、  
気象情報・放流情報に十分注意をお願いします。



この印刷物に使用されている用紙の一部は、適切に管理された森林から切り出されたものです。適切に管理された森林とはFSC(森林管理協議会)の規定に従い、独立した機関により認証された森林を指します。インキは環境にやさしい大豆インキを使用しています。